



## 「こころ」も大切

～平成27年度第1回赤十字防災ボランティア実践研修会を開催～

災害は人々の生命や財産に甚大な被害をもたらすと同時に、心に大きな傷を残します。阪神・淡路大震災を契機に、心の問題に注目が集まり、理解されるようになりました。また、被災された方々だけでなく援助する側も同様にストレスを受けることが認識されてきました。災害に対する備えが重要であるように、災害時の心の問題にも事前の備えが大切です。

そこで、防災ボランティアのためのこころのケアをテーマとし、7月26日に兵庫県支部にて研修会を開催。特別赤十字奉仕団員と赤十字防災ボランティア34人が参加し、講義やロールプレーティング(役割演技)で、災害時のこころのケアの必要性、防災ボランティアの役割、被災された方々への接し方などを学びました。被災者役とボランティア役に分かれて行うロールプレーティングでは、熱のこもった演技に大きな拍手が沸き起こるなど、今後の防災ボランティア活動に生かせる研修となりました。



## 「ワールド・ファースト・エイド・デー」 イベント開催のお知らせ

～いのちを救う一步を勇気を出して踏み出すために～

赤十字では、世界中の人々に救急法(ファースト・エイド)を知ってもらおうと、9月の第2土曜日を「ワールド・ファースト・エイド・デー」(世界救急法の日)と定め、世界各地で普及啓発活動を行っています。

兵庫県支部でも、県民の皆さんに心肺蘇生と自動体外式除細動器(AED)の使い方を体験していただくイベントを開催します。

どなたでもご参加いただけますので、この機会に正しい知識と技術を身につけてみませんか?



キッズ救護員&看護師さんに  
変身できるコーナーもあります♪

日時:平成27年9月12日(土)9:00~16:00  
場所:イオンモール神戸北 専門店街3階 イオンホールA 費用:無料

### 講習のご案内

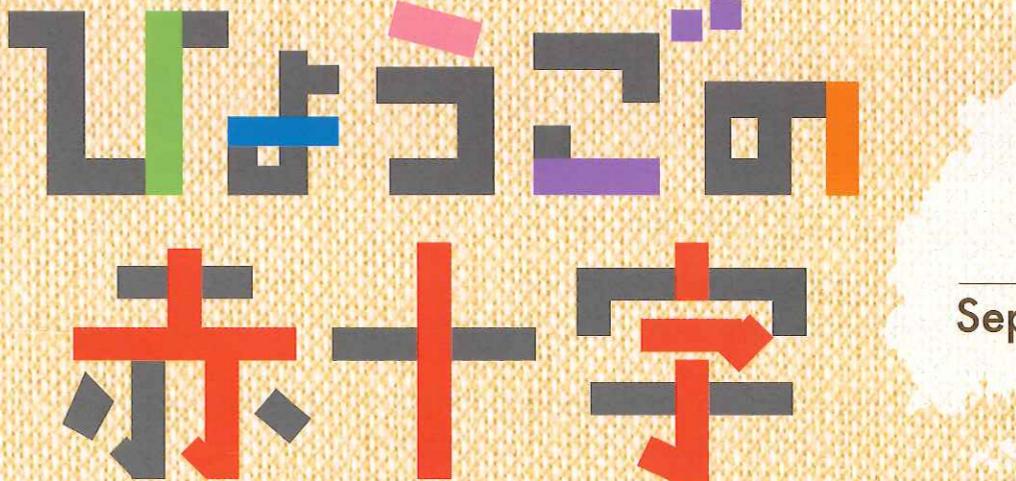
お問い合わせは、  
お電話またはホームページで

**078-241-1499 (講習係)**

**電話**

救急法基礎講習(1日受講)	
10/24㊱、11/7㊱ 13:00~17:30	
救急法救急員養成講習(2日間受講)	
11/28㊱・29㊱ 9:30~17:30	
救急法基礎・救急員養成講習(3日間受講)	
10/10㊱・11㊱・12㊱ 9:30~17:30(初日は13:00~) 10/31㊱・11/1㊱・3㊱ 9:30~17:30(初日は13:00~)	
健康生活支援講習(6日間受講)	
10/6㊱・13㊱・20㊱・27㊱・11/4㊱・10㊱ 13:00~16:00(最終日は~16:30まで)	

◇申込期日は開催日(初日)の一ヶ月前までです。 ◇会場は日本赤十字社兵庫県支部です。



2015 9  
September

仲間と一緒に過ごし大きく成長した夏



- 平成27年度第1回地区赤十字奉仕団委員長会を開催
- 「こころ」も大切
- 「ワールド・ファースト・エイド・デー」イベント開催のお知らせ
- 講習のご案内



**日本赤十字社** 兵庫県支部  
Japanese Red Cross Society

〒651-0073 神戸市中央区臨浜海岸通1丁目4番5号

078-241-9889 赤十字 兵庫



## 仲間と一緒に過ごし大きく成長した夏

### 青少年赤十字リーダーシップ・トレーニング・センター

夏休みは生徒たちにとって、いろいろなことに挑戦や体験する機会が多くなる季節。

兵庫県支部では、この時季に、青少年赤十字加盟校の生徒たち(メンバー)を対象としたリーダーシップ・トレーニング・センター(以下「トレセン」)を行っています。

トレセンとは、青少年赤十字の教育プログラムのひとつで、メンバーたちが集団生活の中で気づき、考え、行動する目標を掲げ、状況や役割に応じたリーダーシップを身につけることを目的としており、参加したメンバーにも好評です。

学びの夏となったトレセンの様子をご紹介します。

### 1. 中学校・高等学校青少年赤十字夏季リーダーシップ・トレーニング・センター

8月4日～6日、明石市立少年自然の家にて、中・高校生メンバーを対象に行われたトレセンには、過去最多となる15校からメンバー59人の他、先生や講師、青年奉仕団などのスタッフなど総勢102人が参加しました。

トレセンに臨むにあたり、はじめに、兵庫県高等学校青少年赤十字協議会の永井会長から「実行力の大切さ」、そして兵庫県中学校青少年赤十字協議会の平井会長からは「気づき、考え、行動する」目標と共に「感じる力の大切さ」に関するあいさつがありました。

今回のプログラムは、トレセンを楽しく有意義なものとするための企画立案の他、講演やグループワーク、実技などが行われ、救急法や国際理解、自分たちにもできる被災者支援、災害時に役立つ知識や技術などを学びました。また、神戸市立六甲アイランド高校生による手話コーラスや、兵庫県立神戸聴覚特別支援学校生が主となって手話を交えながら「花は咲く」を合唱し、参加者の交流を図りました。

メンバーからは、「災害時に実際に使えることや手話を学べてよかったです」「いろんな人と会えて、助け合っているのが何よりも楽しかったからもう一度参加したい」「みんなと協力することができた。高校最後で一番の思い出になった」などの感想が寄せられました。

今回のトレセンは、聴覚障がいのあるメンバーにも参加いただいたことで、一生懸命に手話を覚えたり、筆談や身振り手振りで言葉を伝えようとする姿が随所で見られました。参加者全体に仲間を思いやる心が大きく広がり、そして日々を追うごとに連帯感が増していくのが感じられ、大変有意義で素晴らしいトレセンとなりました。

いのちと健康を守る赤十字活動は、皆さまからお寄せいただく活動資金で成り立っています

**活動資金にご協力をお願いします**



郵便局・ゆうちょ銀行からもご協力いただけます

口座記号番号: 01110-0-1136

口座加入者名: 日本赤十字社兵庫県支部

※窓口で取扱いの場合、振込手数料は無料です。

### 2. 大阪府支部主催リーダーシップ総合型トレーニング・センター

7月30日～8月2日、大阪府立少年自然の家にて行われた大阪府支部主催のトレセンに、当支部から伊丹市立有岡小学校と宝塚市立山手台小学校からメンバー7人が参加しました。

参加したメンバーは、周囲の人のために今の自分にできることはないかを気づき、考え、そして進んで行うボランタリーサービス、グループワークやフィールドワークなどに取り組んだ他、キャンプファイアでは大阪のメンバーと交流を深めしていました。

最終日には、各グループがトレセンで学んだことを劇にして発表。発表をやり遂げ、大きな拍手をもらっていました。初めて会う他校のメンバーに最初は緊張気味でしたが、さまざまなプログラムを通して積極的にコミュニケーションをとるようになりました、何倍にも成長した4日間となったのですと感じました。参加したメンバーからは、「友達がたくさんできて楽しかった」「また来たい」といった声も聞かれました。

リーダーとして、たくさんの友達もできたメンバーの2学期からの活躍を期待しています。



### 平成27年度第1回 地区赤十字奉仕団委員長会を開催

7月23日、ひょうご女性交流館にて、平成27年度第1回地区赤十字奉仕団委員長会が開催されました。

今回の会議では、平成26年度の活動報告をはじめ、地域赤十字奉仕団員研修会の日程と研修内容の協議、平成27年度モデル奉仕団の指定報告などが行われました。

「1人ひとりが地域のために力を惜しまず、心を1つにして地域づくりをする。これが赤十字の基であると思います。その先駆者として奉仕団に席を置かれ、活動していただいていることを大変ありがとうございます。今後ともご協力をお願いします」と北野委員長から温かいあいさつをいただきました。



地域防災や青少年赤十字の普及・育成、高齢者や子育て支援などの重点奉仕活動を積極的に行い、県下の地域赤十字奉仕団のモデルとなる奉仕団